

授業概要 (シラバス)

専門学校日本ホテルスクール

■科目基本情報

科目番号	MS104	分類	講義科目
授業科目名	実習教育概要	英文授業科目名	On-The-Job Program Outline
年度	2023年度	年次	昼間部 1年 <small>ホテル科・ブライダル科・英語専攻科</small>
開講学期	前期	授業の方法	講義
単位数	1単位	年間授業時間数	14.4時間
科目区分	専門科目	授業コマ数	12コマ
担当教員名	井上 貴彦	実務経験なし	
経歴			

■授業・科目情報

学習目標	1.将来の職業観育成に大切な実習教育についての理解を深める。 2.実習の概要、目的を理解し、企業で働く心構えを習得する。 3.言葉遣いや挨拶、身嗜みの重要性を理解し職場環境に適応するにはどうしたらよいかを考え、実践する学習をする。 4.実習を行うホテルの組織、各部門の仕事内容、事前学習としての実習先ホテルの研究を行う。	
教科書	『実習教育概要』: 学校法人日本ホテル学院、専門学校日本ホテルスクール	
授業計画	回数	内容
	1	授業紹介・実習の意義
	2	都内の実習先・リゾートホテル実習について
	3	実習費(給与計算)と研修旅行
	4	実習条件(給与・交通費)について
	5	実習費と税金
	6	配属先と仕事内容
	7	実習に際しての注意
	8	衛生管理について
	9	知り得た個人情報の取り扱いについて
	10	勤怠管理について
	11	実習のスケジュールと流れ
	12	まとめ
授業の進め方	前半は実習の意義や実習の中身、給与、税金関係、業務内容などの知識を深める。中盤から後半にかけては、実習中に気を付けるべき内容や、実習開始までのスケジュールや流れ、期間中に行うことなど実習開始に必要な手続きや流れを指導する。授業は、パワーポイントによるスライドをベースに行い進行していく。教員が個々の学生に合わせた指導を与えたり、学生が他の学生と協働しながら取り組めるように進める。	
試験の実施方法	前期中に小テスト3回実施し、合計点数を試験得点とする。 小テストは授業中に実施し、形式は文書試験とする。	
成績評価方法	本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。 ①試験得点 = 50% (50点) ②出席率 = 50% (50点) 上記の2つの項目をそれぞれ計100点満点に置き換えて、その点数に応じてA,B,C,D,F評定を決定する。 尚、前提基準として①試験全体平均点の50%未満。または②出席率の50%未満に該当する場合には「F」評価とするが、通年教科の後期学年末の評価については、前期および後期全体の状況をもって算出する。	
関連科目	実習教育	
参考書		
学生へのメッセージ	本校の実習教育は、ただ企業へ実習に行かせるだけではありません。実習前、実習中、実習後それぞれで、理解を深められるよう指導します。この授業は実習前の事前教育の位置づけであり、実習の意義や知識の習得、社会人とともに働く心構えやマナー、実習で守るべきルールなどを学びます。	

以上